

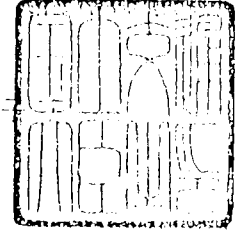


認 定 書

国住指第3334号
平成14年3月15日

日本合板工業組合連合会
会長 又賀航一 様

国土交通大臣 林 寛一



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第1条第六号（難燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
RM-9340
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称
難燃処理合板
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容
別添の通り

(別添)

防火材料説明図

認定番号	RM-9340
認定年月日	平成14年3月15日
品目名	難燃処理合板
申請者	日本合板工業組合連合会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-17-3 (虎ノ門12森ビル) TEL 03(3591)9246 FAX 03(3591)9240
主たる用途	建築物の内装 (壁、天井、間仕切)
試験機関	建設省建築研究所
試験機関受託番号	建研45-7-16、建研51-25、建研52-1
製品の形状寸法	形 状 : 平板 表面形状 : 平滑 厚 さ (mm) : 5.5 (±0.3)以上 大 き さ (mm) : 910×1820、610×2430、910×2430、1220×1820、1220×2430 比 重 : 0.55~0.77 重 量 (kg/m ²) : 3.5~4.2 含 水 率 (%) : 14以下
防火処理の概要	昭和44年農林省告示第1869号(昭和52年農林省告示第319号にて一部改正)に規定する「難燃合板の日本農林規格」に合格する難燃合板のうち厚さが5.5mm以上のもので、次に掲げる方法で難燃処理したものの。 (1) 単板をりん酸塩系の難燃薬剤で合板1m ² あたり320g(固型量)以上含浸するよう処理したものの。 (2) 表裏板と心板との接着は、アミノ樹脂系難燃性接着剤を使用し、接着面積1m ² あたり360g(難燃剤固型量110g)以上塗布し熱圧着するものとする。
構成(組成)・断面図	表面化粧: なし 接 着 剤: アミノ樹脂系難燃接着剤 表板・裏板: 厚さ0.75~1.1(±0.1mm) 心 板: 厚さ4.0~3.3(±0.1mm) そ の 他: なし 断面図 